

# 事業報告書

(令和3年度)

社会福祉法人生活・文化研究所

# 目 次

I.	中期3か年目標（ビジョン）に基づく取組み状況 .....	1
II.	運営状況 .....	4
	1. 実施事業	
	2. 地域における公益的な取り組み	
	3. 理事会・評議員会・監事監査会の開催状況	
	4. 施設整備・備品等の購入	
	5. 職員配置	
	6. 苦情受付状況	
III.	事業所報告 .....	8
	1. 共同生活ホーム移山寮（共同生活援助）	
	2. 多機能型障害福祉サービス事業所移山寮（生活介護・就労継続支援B型）	
	3. 相談支援事業所移山寮（特定相談支援・障害児相談支援）	

## I. 中期3か年目標（ビジョン）に基づく取組み状況

中期経営計画（令和元年度～3年度）に基づく主な取組事項は以下のとおり。

### 1. 利用者の満足、家族の安心を得る福祉サービスの提供

#### ① 人権の尊重

- 倫理教育、虐待防止・権利擁護の研修の実施、虐待防止チェックリストによる行動の振り返りを行った。（全職員）
- 権利擁護・自己決定支援の研修を受講。個別支援計画の作成及びモニタリングを通じた利用者本人の意思尊重及びエンパワメント支援に努めた。
- 第三者委員の定期訪問、相談日を設置した。（ご家族訪問、作業参加）
- グループホーム居室の入室ルールの徹底を図った。
- 個人情報保護について共通理解を図る取組みは十分でない点があった。

#### ② サービスの質の向上

- サービス提供方針は、事業計画書に明文化・共有し、利用者の立場に立ったサービス提供に努めた。
- 業務手順・マニュアルは継続して作成を進めており業務の標準化に努めている。
- 意見箱の設置、利用者ご家族アンケート（満足度調査）を行った。
- サービスの自己評価の定期実施が十分でなかった。

#### ③ 地域との関係の継続

- 子どもあそびの広場（五戸町放課後子ども教室推進事業）へ農場の一部を活動場所として提供した。
- 民生児童委員のじゃがいも植え・収穫や玉ねぎ収穫体験（グリーン・ツーリズム）は感染症対策を徹底し実施した。
- ボランティア受入マニュアルは整備できなかった。

#### ④ 利用環境の向上

- 定期清掃、定期消毒の実施による衛生的な環境維持に努めた。
- 感染症対策の強化（健康観察徹底、マニュアル、空気清浄機・飛沫防止パネル・マスク・消毒液・防護服等）。設備や備品は保管場所・品目をリスト化して適切な管理に努めた。
- 非常災害及び感染症発生時のBCP（事業継続計画）の策定に着手しており、次年度の完成を目指している。
- 毎月建物内を点検し、安全な利用環境を保つよう努めた。
- 自家栽培野菜を利用した季節感のある温かい昼食の提供を行った。（多機能型）

## 2. 地域ニーズの把握と公益的な取り組みの推進

### ⑤ 地域における公益的な取組の推進

- 「青森しあわせネットワーク」の総合相談（トータルサポート）実施。各種会議に参加しての情報収集。経済的援助（ライフサポート）の実績はなかった。
- 社協や包括支援センターと生産活動を通じて連携した。（販売・清掃等）
- 生活困窮者就労訓練事業の認定を受けているが、受け入れはなかった。

### ⑥ 信頼と協力を得るための情報発信

- 当法人ホームページ、「WAM NET 財務諸表等電子開示システム」、「障害福祉サービス等情報公表検索サイト」で経営情報や障害福祉サービスの情報を広く公表している。
- 福祉に対する理解推進の取組みや公表制度以外の積極的な情報発信はできていない。

## 3. 人を大切にし、人を育て、人を活かす職場環境の確立

### ⑦ トータルの人材マネジメントの推進

### ⑧ 人材の確保に向けた取り組みの強化

### ⑨ 人材の定着に向けた取り組みの強化

### ⑩ 人材の育成

- 協会けんぽが推進する健康経営を宣言し、職員の定期健診、特定保健指導、再検査受診呼びかけ、ラジオ体操、セルフストレスチェックの推進等を行った。
- ハラスメント対策体制の構築、年次有給休暇の確実な取得（5日）、同一労働同一賃金への対応等を行った。
- コミュニティツール「LINEWORKS（ラインワークス）」の運用を進めており、電話以外の連絡手段として活用している。
- オンライン研修を積極的に受講している。勤続年数に応じて県社協が行うキャリアパス研修も計画的に受講している。
- 規程や仕組みは整備できているが、効果的な運用には至っていない。
- 職員の高齢化が進んでおり、計画的な採用のための取組みや生産性の向上（業務効率化）、個別研修計画の管理等、課題が多くある。

## 4. 地域から信頼される経営マネジメントの実践

### ⑪ 法令遵守（コンプライアンス）の徹底

- 公益通報相談窓口及び公益通報者保護規程の周知を行った。
- ガイドライン（運営・経理）の自主点検を実施した。

### ⑫ 組織統治（ガバナンス）の確立

- 決裁規程による決裁権限者を明確化し、文書管理規程及び物品購入ルール（決裁と検品体制）の実践による内部牽制体制の強化を図っている。
- 理事会、評議員会等を適正に開催し、法人経営と各事業経営のチェック機能、各機関間（理

事会・監事・評議員会)の相互牽制機能を果たせるよう努めている。

### ⑬ 健全な財務規律の確立

- 毎年経理研修受講及び会計事務所から決算書策定支援を受け、適正な会計書類の策定に努めている。令和4年1月から電子帳簿保存法改正による電子データ保存ルールの変更に伴い点検及び準備を進めている。

### ⑭ 経営者としての役割

- 経営理念・基本方針等の周知。(全員研修)
- 次世代の経営者層の育成は進んでいない。

## II. 運営状況

### 1. 実施事業

<第二種社会福祉事業>

(1) 共同生活ホーム移山寮（事業所番号：0221200025）

サービス種類：指定共同生活援助（介護サービス包括型）

定 員：5名

適用年月日：H30.10.1～R6.9.30

(2) 多機能型障害福祉サービス事業所移山寮（事業所番号：0211200043）

サービス種類	指定生活介護	指定就労継続支援B型
定 員	10名	20名
適用年月日	H29.1.1～R4.12.31	R3.4.1～R9.3.31

(3) 相談支援事業所移山寮（事業所番号：0231200056（者）／0271200065（児））

サービス種類：指定特定相談支援事業、指定障害児相談支援事業

適用年月日：R2.4.1～R8.3.31

<第二種社会福祉事業以外の事業>

(4) 生活困窮者就労訓練事業（事業所番号：0200000022）

定 員：8名

### 2. 地域における公益的な取り組み

(1) 生活困窮者就労訓練事業

三戸地域自立相談窓口等と連携し生活困窮者への就労支援・中間的就労の場の提供を行う。今年度の受入れはなかった。はちのへ若者サポートステーションからの見学・体験の受入を行った。

(2) 社会福祉法人の社会貢献活動「青森県しあわせネットワーク」参加（青森県社協）

総合相談（トータルサポート）を実施。経済的援助（ライフサポート）の実績はなかった。事例検討会に参加し情報収集及び機能強化を図った。

(3) 地域行事や取組への協力

まちカフェ（五戸町地域包括支援センター、介護予防と認知症早期発見の活動）に出店した。民生児童委員のじゃがいも植え・収穫やグリーン・ツーリズム等、可能なものは感染症対策を徹底し実施した。また、子どもあそびの広場（五戸町放課後子ども教室推進事業）へ農場の一部を活動場所として提供した。ボランティアの受入はなかった。

### 3. 理事会・評議員会・監事監査会の開催状況

#### (1) 監事監査会

開催日時：令和3年5月14日 13:15~14:45

場所：移山寮本館 多目的室

出席監事：三浦啓子、金澤實

出席理事・職員：大西理事長、大西施設長、松山事務長、小泉

重大な指摘事項：なし

#### (2) 理事会

開催日	出席者数		主な議案等
	理事	監事	
5月27日	5名 (欠1)	2名	[決議事項] 第1号議案 令和2年度事業報告並びに計算関係書類等の承認について 第2号議案 新役員候補者の推薦について 第3号議案 新評議員候補者の推薦について 第4号議案 新評議員選任・解任委員の選任について 第5号議案 評議員選任・解任委員会の招集事項について 第6号議案 定時評議員会の招集事項について [報告事項] ①理事長職務執行状況の報告について ②その他（事故報告について） ※全て議案通り承認
6月16日	6名	2名	[決議事項] 第1号議案 理事長選出について [報告事項] ①新評議員について ※全て議案通り承認
11月17日	6名	2名	[決議事項] 第1号議案 令和3年度補正予算案について [報告事項] ①理事長職務執行状況の報告について ②事業中間報告 ③経理中間報告 ④その他 ※全て議案通り承認

3月25日 〔決議省 略〕	6名	2名	〔決議事項〕 第1号議案 令和3年度補正予算案について 第2号議案 令和4～6年度中期経営計画について 第3号議案 令和4年度事業計画案について 第4号議案 令和4年度当初予算案について 第5号議案 規程類の改正について 〔報告事項〕 ①社会福祉充実残額見込みについて ②利用者・家族アンケート結果について ③その他（事故の報告）
---------------------	----	----	--

※全て議案通り承認

### (3) 評議員会

開催日	出席者数	主 な 議 案 等
6月16日	評議員6名 (欠1) 監事2名 理事2名	〔決議事項〕 第1号議案 令和2年度計算書類等の承認について 第2号議案 役員選任について 〔報告事項〕 ①令和2年度事業報告について ②その他（新型コロナウイルス感染症対策給付金等）

※全て議案通り承認

## 4. 施設整備・備品等の購入

設置日	品名	取得価格	用途
5/28	農業用ビニールハウス 1棟	¥1,100,000	B型生産活動用/増設
9/2	セレナ、8人乗り（中古車）1台	¥1,100,000	送迎用車両/増台
9/8	トイレ改修 1か所	¥495,000	GH棟1F/洋式化

※ 送迎用車両は当初買替えの予定だったが、感染症対策として車内の過密を緩和するため増台とした。



農業用ビニールハウス



送迎車両（中古車8人乗り）



GH棟、トイレ洋式化

<その他、10万円以下の主なもの>

多機能型	デスクトップパソコン1台	職員用/買替え
	掃除機1台	本館用/買替え
	炊飯器1台	本館給食用/買替え
	消火器(10号)1本	農場用/買替え
GH	無線LAN親機 増設	GH棟/Wi-fiエリア拡張
	表示板(火気厳禁・少量危険物貯蔵取扱所)設置	GH棟/劣化による交換
	カーテン設置工事	GH棟/破損のため縦型ブラインドから交換
	テレビ分配器配線工事	GH棟/全居室、電波の改善

<施設整備に係る補助金について>

イオン東北(株)より「2020年黄色いレシートキャンペーン」の助成金(¥102,900)をいただき、就労継続支援B型の生産活動で使用する一輪車やスコップ・鎌などの農具等を購入した。

## 5. 職員配置 (R4.3月末現在)

区分	職名	常勤	非常勤	常勤換算数	
共同生活ホーム 移山寮	管理者	1名			
	サービス管理責任者	兼1名			
	生活支援員		兼1名	0.1	
	世話人		2名 (うち兼1名)	1.0	
多機能型障害福祉 サービス事業所 移山寮	管理者	兼1名			
	サービス管理責任者	1名			
	生活介護	嘱託医師		(1名)	(0.1)
		看護職員		1名	0.3
		生活支援員	1名		
	B型	職業指導員	3名	7名	4.2
		生活支援員	1名	1名	0.3
		目標工賃達成指導員	1名		
	調理員		2名	1.3	
	送迎担当者		4名	1.1	
事務職員	2名				
相談支援事業所 移山寮	管理者	兼1名			
	相談支援専門員	1名			
		12名	17名	8.3	

## 6. 苦情受付状況

なし

### III. 事業所報告

#### 1. 共同生活ホーム移山寮（共同生活援助）

- ・ 入居者一人ひとりの生活に気を配りながら、朝夕の検温、血圧測定、マスクの着用、手洗い、アルコール消毒等を徹底し、感染症予防対策に取り組んだ。
- ・ 入居者5名のうち、1名は4月～11月の期間、農事組合法人くらいしへ就職し、退職後は再び就労継続支援B型を3月31日まで利用した。他の4名のうち、3名は就労継続支援B型、1名は生活介護を利用した。
- ・ 12月に入居者1名が本人のニーズにあった施設へ転居した。
- ・ 長年勤務した世話人が退職し、12月から後任を採用した。本人たちの想いに寄り添ったサービス提供に努め、職員間で連携を取り、食事提供、小遣帳記入、生活面・健康面等の支援を行い、アセスメントの実施、個別支援計画の作成、モニタリングを行いながら、課題解決に取り組み、よりよい生活を送れるような支援に努めた。
- ・ 博労町町内の月1回の資源ゴミ回収活動に参加し、地域の方々との交流に努めた。

##### (1) 利用者の利用状況（R4.3.31現在）

定員	利用者数	平均年齢
5名	4名	53歳

※日中活動先：就労継続支援B型3名、一般就労1名（年度途中からB型）

※退所者1名：令和4年12月1日付けで十和田市へ転出

##### (2) 開所日数と利用状況（R4.3.31現在）

※平均利用者数 4.7人/日

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
サービス提供日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365日
サービス提供延数 (1日の利用者数合計)	150	153	150	155	155	150	155	150	125	124	112	124	1,703人

##### (3) 主な年間行事

入居者会議	年6回（偶数月）
入居者健康診断（五戸町健診センター）	4/26（多機能型と合同）
協力医定期健診	7/12（多機能型と合同）
新型コロナワクチン接種	7, 8月 全入居者2回とも終了
環境整備	7/24
自治会のリサイクル活動	年12回（毎月実施）
消防訓練	8/1、12/5
入居者誕生会	なし

## 2. 多機能型障害福祉サービス事業所移山寮（生活介護・就労継続支援B型）

新型コロナウイルス感染防止の取り組みとして、毎日の検温と体調確認、3密対策、マスク着用、手洗い、アルコール消毒等の徹底に努めた。前年度に引き続き、バス旅行や収穫祭等の事業所行事及び地域の行事の多くが中止となった。イベント販売の機会が減少したり、このへ郷土館のカフェも9/1～9/30、1/24～4/10の2度にわたり休業となる等の影響を受けた。

生活介護では、毎日利用する方は3～4名で、他は週3回程度の利用となっている。1名が退所した他、入院や体調不良による長期欠席等があり、サービス提供延数、平均利用者数ともに減少した。高齢化に伴う認知機能の低下など、対応や支援が難しくなっている。残存機能の維持を目的とした支援の取入れが課題となっており、引き続き、利用者の状態やニーズに合わせたサービスの提供を目指したい。

就労継続支援B型では、利用者一人ひとりの可能性や働く楽しさを見つけ、仕事をしながら自分の人生を生きていく為の支援に努め、「加工、農場、受託、手芸、カフェ」の5領域の中から得意な仕事を選択することで、働く意欲に結び付いている。また「施設外就労」先との連携を密にし、地域社会との係わりを大切にしていきたいと考えている。

また、1名の利用者が一般就労したが、4月～11月の雇用契約期間満了後、再びB型の利用となった。今後、関係機関と連携しながら、通年の就職に繋がるよう支援をしていきたい。

### (1) 利用者の状況（R4.3.31現在）

事業	定員	利用者数	平均年齢	住居のある地域
生活介護	10名	10名	59歳	五戸
就労継続支援B型	20名	29名	47歳	五戸、新郷、十和田、八戸

### (2) 開所日数と利用状況

<生活介護> ※平均利用者数6.8人/日[前年度比93.1%]

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
サービス提供日数	21	18	22	20	19	20	21	20	20	19	18	22	240日
サービス提供延数 (1日の利用者数合計)	162	128	149	135	128	141	157	156	128	113	104	135	1,636人

※前年度平均利用者数・・・7.3人

<就労継続支援B型> ※平均利用者数19.1人/日[前年度比91.8%]

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
サービス提供日数	29	28	30	31	26	24	31	29	28	25	22	25	328日
サービス提供延数 (1日の利用者数合計)	547	466	561	519	491	522	551	525	545	499	461	581	6,268人

※前年度平均利用者数・・・20.8人

## (3) 主な年間行事

月	事業所行事等	交流行事・見学等
4月	環境整美 利用者健康診断 利用者会議、事業所説明会、感染症予防啓発	
5月	嘱託医健診（生活介護） 熱中症等予防啓発	五戸町民生児童委員じゃがいも植え
6月	第三者委員定期訪問 消防部分訓練	グリーン・ツーリズム玉ねぎ収穫体験（4名）
7月	協力医健診	
8月	大掃除	はちのへ若者サポートステーション来所（見学・体験）
9月	第三者委員定期訪問→中止（ご家族のみ来所）	五戸町民生児童委員ジャガイモ収穫 ご家族来所・しその実収穫
10月	消防総合訓練②	あそびの広場芋掘り（畑の利用）
11月	インフルエンザ予防接種（田中医院） 嘱託医健診（生活介護）③	
12月	第三者定期訪問&相談日② 感染症予防啓発 お楽しみ会（家族会主催） 大掃除	マックスバリュ北園店よりお菓子寄贈
2月	お金の使い方勉強会（育成会） 嘱託医健診（生活介護）④	
3月	第三者定期訪問&相談日③ 利用者会議②	

※感染症対策により以下の行事は中止した。

家族会総会、家族会バス旅行、五戸まつり見学、移山寮収穫祭、福祉大会見学、移山寮新年会、地元小中学校等の交流 等



↑ 4月 環境美化活動



↑ 6月 グリーン・ツーリズムたまねぎ収穫



↑ 9月 民生児童委員じゃがいも収穫



↑ 9月 にんにく選別  
(若者サポートセンター様来所)



↑ 1月 アピオス種づくり作業



↑ 2月 お金の使い方勉強会(育成会)

### 3. 相談支援事業所移山寮（特定相談支援・障害児相談支援）

令和3年度は、福祉サービスを利用していない利用者や入院した利用者の福祉サービス利用終了など調整を行いながら、新たな新規開拓に努めた。新規利用者の高齢化や困難事例が増え、各関係機関等との連携を密にし、関係者会議が多くなった。今後も精神的ケアを必要とする利用者が増えることが予想されるため、各関係機関との連携を密にしていきたい。また、新規契約者については、サービス利用者の本人やご家族の希望に応じ実施できるように努めている。

#### <特定相談支援事業>

##### (1) 契約者数（R4.3.31現在）

117件（五戸町63件、十和田市17件、八戸市10件、七戸町6件、南部町6件、新郷村5件、三戸町5件、田子町2件、おいらせ町2件、階上町1件）

##### (2) 計画作成状況 ※請求月基準

種類	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合計
計画作成	25	22	16	13	76
モニタリング	41	76	51	62	230
合計	66	98	67	75	306

#### <指定障害児相談支援事業>

##### (1) 契約者数（R4.3.31現在）

1件（五戸町1件）

##### (2) 計画作成状況 ※請求月基準

種類	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合計
計画作成	1	0	0	1	2
モニタリング	2	2	1	2	7
合計	3	2	1	3	9